

地域の活動拠点としての集合住宅 -うねるチューブ空間の群れ-

曾我部研究室 加藤隼輝

研究概要: 都市に散在する大規模集合住宅と街との関係を考える。

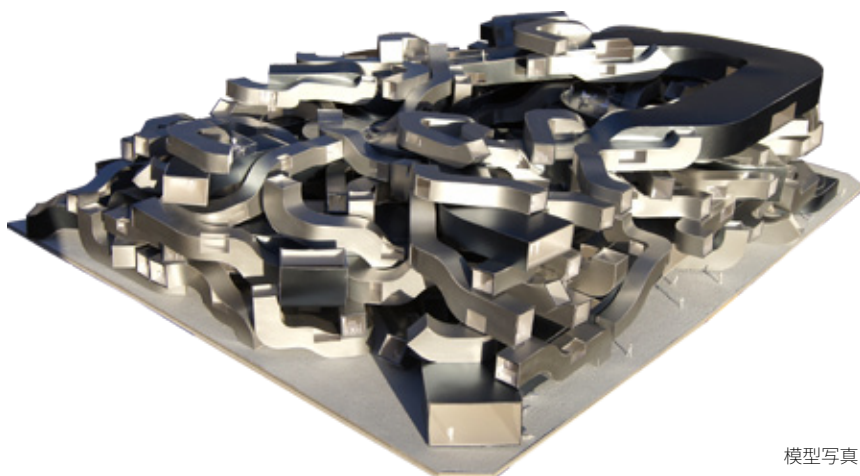
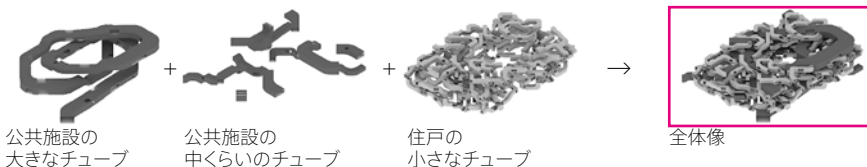
研究目的: 街の拠点としての大規模集合住宅の在り方を示す。

研究成果:

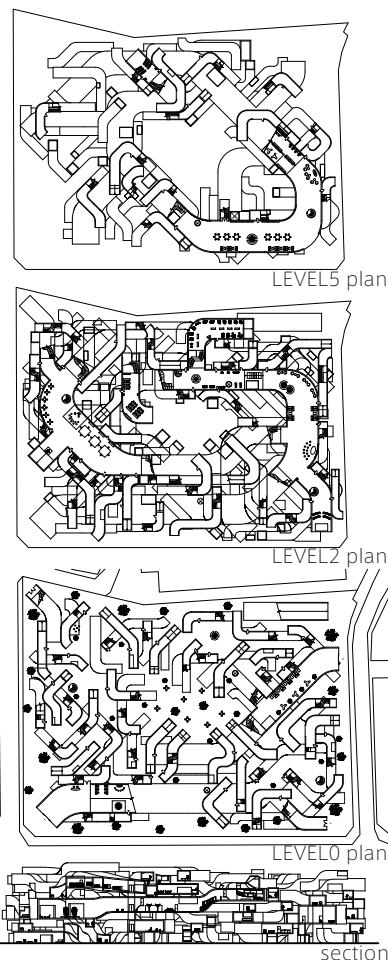


大規模集合住宅に公共施設を複合させることで、街の拠点をつくる。うねるチューブ空間を用いて、空間を操作する。多様な機能を含む大きなうねるチューブと、住戸を含む小さなうねるチューブを絡み合わせて、公共施設と住戸を棟や階層で分けることなく共存させることで、街に大規模集合住宅を接続させる。

■ダイアグラム



■図面



■CG



苦労した点や感想など: 計画の規模が大きく、作図にしても模型にしても膨大な作業量を要した。ただ、優秀なヘルプが模型を作ってくれたことに加えて、作業中に話し相手になってくれたことは本当に感謝している。